

2026年7月1日

登録教習機関 各位

一般社団法人 全国登録教習機関協会  
専務理事 佐々木 元茂

## 小型移動式クレーン運転技能講習 (初任時) 講師技能向上研修開催のご案内

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

当協会の実施する研修につきましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では、標記研修を下記により実施することといたしましたので、ご案内をいたします。

優れた内容と質の高い技能講習を受講者に提供することは、登録教習機関として重要なテーマであります。この研修は新任講師（初任時）を対象として、講師の技能向上をめざしたものであるとともに、登録教習機関の教育方法の見直しや改善にも役立つものとしております。

なお、本研修の資料としてあります小型移動式クレーン運転技能講習実技指導要領テキストやDVD補助教材は、貴機関での講師研修会等で実技指導の統一化のためにもご活用いただけるものと考えます。

また、今回の標記研修は、本年度 1 回限りの開催となっておりますので、念のため申し添えます。

### 【この研修の主な内容】

- ① 目的
  - ・講師としての基礎的な知識と情報の入手
  - ・実技/学科の教え方の習得と指導能力の向上
  - ・各登録教習機関の講習内容の充実と実技採点レベル斉一化
  
- ② 研修の内容
  - 【学科】
    - ・各種教育技法及びレッスンプランの作成
    - ・メーカーの技術講師による最新機械及び安全装置の情報
    - ・受講者の講義演技と技術指導
    - ・関係法令体系の再確認と効果的な講習方法
    - ・災害事例研究
  - 【実技】
    - ・全登協「実技指導要領」に基づく効果的な指導方法
    - ・小型移動式クレーンの基本・応用操作
    - ・採点方法、減点基準の通達の確認と採点演習
    - ・グループ討議を通じての実技採点方法の再確認

## 記

- 1. 研修期間      2026年10月22日(木) 9:00～17:00  
                    2026年10月23日(金) 9:00～16:30  
                    ※※詳細は、資料1カリキュラム 資料2スケジュールを参照ください。
  
- 2. 研修場所      株式会社 佐倉クレーン学校 佐倉校  
                    〒285-0813 千葉県佐倉市石川577-1  
                    ※※ P3 の【11. アクセス】をご参照ください。

### 3. 定 員 20名

※申込の受付は先着順とし、定員に達し次第、締め切とさせていただきます。

なお、申込締め切り時点において受講希望者が5名以下の場合は、開催を中止させていただきます。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

中止の場合、受講申込者には直接ご連絡させていただきます。

### 4. 研修内容 添付「スケジュール及びカリキュラム」を参照ください。

### 5. 受講料 会員価格 40,000円（教材費、消費税を含む） 非会員価格 65,000円（同上）

### 6. 申込方法・期限・及び問合せ先

#### 【申込方法】

全国登録教習機関協会のHP→研修会→

小型移動式クレーン運転技能講習→申込フォームに必要事項を記入の上 送信ください。

※お車での来場予定の方は 必ず 申込フォーム自家用車使用 有としてください。

【申込期限】 2026年9月18日（金）

#### 【問合せ先】

（一社）全国登録教習機関協会

〒108-0014 東京都港区芝 5-27-14 小川ビル6F

TEL:03-3456-4787 FAX:03-3456-1304

E-mail: [kenshu@zentokyo.or.jp](mailto:kenshu@zentokyo.or.jp) 主担当：浅野

### 7. 集合時間

研修開始15分前（8：45）までに、研修会場にお越しください。

### 8. 宿泊・研修会場への移動 及び 昼食

宿泊が必要な方は、各自で手配をお願いいたします。

研修当日は所定の時間までに、各自、研修場所にご参集ください。

【ご参考】： ※※ 添付ホテル案内図 参照

最寄りのホテル：佐倉第一ホテル <https://www.sakura-daiichihotel.com/>

〒285-0817 千葉県佐倉市大崎台 1-13-1

TEL：043-484-5000 FAX：043-484-5005

【昼食】：

受講期間中の昼食は、研修施設内に食堂がありますので 各自、来場時に食券（500円）を購入の上 ご利用ください。

### 9. 受講案内等の送付

原則として、開講日の約10日前までに受講案内等を送付いたします。

### 10. 参加費用等の支払方法等

受講料の（適格）請求書を発行いたします。

※請求書は、申込締切り後 受講票と同時にメール添付にて送付致します。

受講料は、開催日の2週間を目途に、下記の口座にお振込願います。

振込先：みずほ銀行 芝支店 普通預金 口座番号 2890991

口座名義 一般社団法人 全国登録教習機関協会

シヤゼ ノカワカキョウキョウカキョウカ

- ① 都合により入金が遅れる場合は メールで当協会担当者宛てご連絡ください。
- ② 銀行振込の場合は、振込金受領書をもって領収書に代えさせていただきます。  
なお、振込手数料はご負担願います。
- ③ 申込内容等の変更（受講者の変更等）の場合には、メールで当協会担当者宛てご連絡ください。
- ④ また、原則として開催日の1週間前以降のキャンセルに伴う参加費返納には応じかねますので、ご了承ください。（除く、当方の都合で中止・延期・及び他の研修への振替を希望される時）
- ⑤ **請求書を発行いたします。**  
※申込締め切り後、ご入力頂いたメールアドレス宛に添付送信します。

## 11. アクセス

1. お車の方は佐倉クレーン学校の駐車場（110台収容）をご利用ください。  
東関東自動車道 佐倉ICより約1km  
※お車でのお来場予定の方は 必ず 申込フォーム自家用車使用 口有とさせていただきます。
2. 乗合バス（京成佐倉駅南口3番乗り場・JR佐倉駅北口2番乗り場）  
第三工業団地行、和田行、新田場入口行、西御門行（いずれも神門経由）などにて根(ね)郷(ごう)（佐倉クレーン学校前）下車（徒歩1分）
3. タクシー JR佐倉駅より約2Km、京成佐倉駅より約4Km
4. 佐倉クレーン学校の送迎バスも利用いただけます。  
詳細は、下記佐倉クレーン学校のHPにてご確認ください。

株式会社 佐倉クレーン学校 佐倉校の交通案内  
 【 〒285-0813 千葉県佐倉市石川577-1 】  
 Web: <https://www.sakura-crane.co.jp/sakura/>



以上

## 小型移動式クレーン運転技能講習（初任時）講師技能向上研修カリキュラム

**（研修のねらい）**

この研修は、登録教習機関における講師経験3年未満の新任（初任）の講師を対象として、技能講習の学科と実技の両科目について、講師として身につけるべき基礎的な素養及び知識を習得することを目的とする研修です。

**（到達目標）**

この研修を通じて、小型移動式クレーンに関する基礎的・専門的な知識や情報（研修担当講師の経験値等）・教え方を体得したうえで、この教科目をスムーズに解かり易く教えることができること。

(第1目) 学 科 研 修			
	研 修 科 目	研 修 内 容	時 間
1	オリエンテーション (学科研修カリキュラムの全体構成、各研修科目のねらいと内容を概説する。)		10分
2	自 己 紹 介		20分
3	講師の役割と教育技法の活用	① 各種教育技法の種類と有効性について解説し、学科講習で採用する場合のメリット・デメリットを習得する。 ② 教育技法を使用して学科講習を行う場合の進め方とその効果について解説・習得する。	30分
	インストラクション技術とは	① インストラクション技術とは何か？目的・意義を解説し、インストラクション技術向上の必要性を理解・習得する。	30分
<b>休 憩</b>			10分
4	教科目別の教え方 1章 小型移動式クレーンに関する基礎知識	① インストラクターに求められる専門知識（各教科目（章）毎の重要ポイント・注意事項等）について解説し・習得する。 ※各種装置の構造・機能に関する基礎知識 ※点検・整備の意味（必要性）と留意事項	70分
<b>休 憩（昼 食）</b>			50分
7	教科目別の教え方 2章 原動機及び電気に関する知識	① インストラクターに求められる専門知識（各教科目（章）毎の重要ポイント・注意事項等）について解説し・習得する。 ※原動機及び油圧装置の目的と作動原理等 ※電気の基礎知識と電気による災害防止の為の知識 等	60分
<b>休 憩</b>			10分
5	小型移動式クレーンに関する専門知識 ※メーカー講師による解説	① 小型移動式クレーン基礎知識（歴史）や、最新機種の新技術などの現状を紹介する。 ② 安全装置等の変化や推移と構造的特徴（目的と作動原理等）を紹介・説明する。	90分

		③ 点検・整備等のポイントと要領	
休 憩			10分
6	第4章 関係法令・ 災害事例研究	① 「関係法令」講義時に、特に伝えておきたい 法令等を紹介する。 ② 災害事例研究の必要性及びリスクアセスメント の手法を概説する。	90分
<b>(第2日目) 学 科 研 修</b>			
1	オリエンテーション (2日目の学科・実技研修の目的・研修の進め方を説明する。)		10分
2	小型移動式クレーンの運転に 必要な力学に関する知識 ①	インストラクターに求められる専門知識(小型移 動式クレーンの運転に必要な力学)に関する重要 ポイント・注意事項等を習得する。	60分
	休 憩		
	小型移動式クレーンの運転に 必要な力学に関する知識 ②	インストラクターに求められる専門知識(小型移 動式クレーンの運転に必要な力学)に関する重要 ポイント・注意事項等を習得する。	60分
休 憩			10分
<b>(第2日目) 実 技 研 修</b>			
1	① 点検・整備 ② 装置の名称と役割	① 作業開始前・終了後の点検箇所・点検内容 及び点検の重要性・留意点を実機にて解説する。 ② 装置の名称と役割を実機にて解説する。	60分
	③ 基本・応用操作	① インストラクターによる基本操作・応用操作の 模範演技と重要ポイントを解説する。 ② 各受講者間における情報交換を行う。	
休 憩(昼 食)			50分
2	実技採点の進め方	① 実技試験の採点は通達により「減点基準」が定め られており、それらの再確認(DVD映像にて) と各登録教習機関における「減点基準」に係る差 異に関する情報交換を行う。	60分
休 憩			10分
3	実技採点演習	① インストラクターが故意にミスをした「演技」を 行い、受講者全員が全登協編の採点表に基づき採 点を実施する。 ② グループに分かれて減点結果の差異について、 その要因等の分析討議をする。 ③ インストラクターは、故意にミスした「演技」を 録画映像にて再現し、見落とし箇所の再確認を行 い、採点基準の斉一化を図る。	90分
休 憩			10分
4	総括質疑		10分
5	閉講式・修了証交付		10分

## 小型移動式クレーン運転技能講習（初任時）講師技能向上研修スケジュール

		講師等	研修時間
<b>第 1 日 目 ( 学 科 研 修 )</b>			
1	開講式及びオリエンテーション	事務局	9:00~9:10 (0:10)
2	自己紹介	(全 員)	9:10~9:30 (0:20)
3	講師の役割と教育技法の活用 ① 講師の役割とは ② 教育技法とは	全登協講師	9:30~10:00 (0:30)
	インストラクション技術の向上について ① インストラクション技術習得の必要性 ② 効果の高い講習を行うためには	同 上	10:00~10:30 (0:30)
休 憩			10:30~10:40 (0:10)
4	教科目別の教え方について ① インストラクターに求められる専門知識を習得する ② 各科目ごとの重要ポイントを習得する 第1章 小型移動式クレーンに関する知識	同 上	10:40~11:50 (1:10)
	休 憩 ( 昼 食 )		
5	教科目別の教え方について ① インストラクターに求められる専門知識を習得する ② 各科目ごとの重要ポイントを習得する 第2章 原動機及び電気に関する知識	同 上	12:40~13:40 (1:00)
	休 憩		
6	小型移動式クレーンの専門知識 ① 小型移動式クレーンの新技術について ② 小型移動式クレーンの安全装置等の開発の推移	メーカー講師	13:50~15:20 (1:30)
休 憩			15:20~15:30 (0:10)
7	第4章 関係法令・災害事例	全登協講師	15:30~17:00 (1:30)
<b>第 2 日 目 ( 学 科 ・ 実 技 研 修 )</b>			
1	オリエンテーション	事務局	9:00~9:10 (0:10)
2	第3章 小型移動式クレーンの運転に必要な力学に関する知識 ( I )	全登協講師	9:10~10:10 (1:00)
	休 憩		10:10~10:20 (0:10)
	第3章 小型移動式クレーンの運転に必要な力学に関する知識 ( II )	全登協講師	10:20~11:20 (1:00)
休 憩			11:20~11:30 (0:10)
1	点検と整備、荷役・走行の基本操作 ( 実 技 ) (1) 点検と整備 ① 装置の名称と役割説明 他 ② 作業開始前・終了時点検箇所&点検内容と留意事項 (2) 移動式クレーンの基本操作 ① 移動式クレーン操作の要領説明と実演 ② 移動式クレーン操作に係わる合図と確認要領	佐倉クレーン 学校 〇〇講師	11:00~12:00 (1:00)
	休 憩 ( 昼 食 )		
2	実技採点の進め方の確認 ( 実 技 ) ① 「減点基準」の説明 ( DVDにて ) ② 講師による実技模範演技 ③ 講師による ( 故意にミスした ) 実技演技による採点実習	同 上	13:20~14:20 (1:00)
	休 憩		
3	実技採点演習 ① 講師による「実技演技」の受講者全員による採点演習 ② 「各自の採点結果」をグループにて討議・取纏め・発表 ③ ビデオによる「実技演技」再現と減点箇所の再確認 ※ 再確認により採点基準 & ポイント等の斉一化を図る	(全 員)	14:30~16:00 (1:30)
	休 憩		
4	総括質疑 ( アンケート記入含む )	(全 員)	16:10~16:20 (0:10)
5	閉講式・修了証交付	事務局	16:20~16:30 (0:10)